

医政第 446 号
令和 2 (2020) 年 7 月 28 日

一般社団法人栃木県医師会長
栃木県病院協会会長
公益社団法人栃木県看護協会会長
一般社団法人栃木県訪問看護ステーション協議会長
一般社団法人栃木県老人福祉施設協議会長

様

栃木県保健福祉部医療政策課長 福田 研



令和 2 年度厚生労働省委託事業「人生の最終段階における医療体制整備事業」本人の意向を尊重した意思決定のための研修会 相談員研修会の実施について（周知依頼）

本県の保健医療行政の推進につきまして、日頃から御理解と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、標記について厚生労働省医政局地域医療計画課から、別添のとおり通知がありましたので、標記研修会について貴会会員に周知をお願いいたします。

また、当該研修会には、医療機関単位で参加することのほか、在宅医療を実施する医療機関と訪問看護ステーションや介護老人福祉施設等が連携した多職種チームが参加することが推奨されておりますので、御検討くださるようお願いいたします。

なお、参加申込みにつきましては、下記の URL から直接お願いいたします。

記

URL <https://square.umin.ac.jp/endoflife/2020/general.html>

在宅医療・介護連携担当

鈴木

TEL 028-623-3046

FAX 028-623-3131

事務連絡
令和2年7月22日

各都道府県衛生主管部（局）御中

厚生労働省医政局地域医療計画課

令和2年度厚生労働省委託事業「人生の最終段階における医療体制整備事業」
本人の意向を尊重した意思決定のための研修会 相談員研修会の実施について

平素より、厚生労働行政の推進に格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

厚生労働省においては、人生の最終段階における医療・ケアに関する患者の相談に適切に対応できる医師、看護師等の医療従事者等を育成するため、令和2年度厚生労働省委託事業「人生の最終段階における医療体制整備事業」（以下「本事業」という。）の一環として、医療従事者等を対象とした「本人の意向を尊重した意思決定のための研修会 相談員研修会」（以下「研修会」という。）を実施することとしております。

今般、本事業の受託者である国立大学法人神戸大学より、別添のとおり貴職宛てに研修会の案内が通知されていますので、貴管下の医療機関等に対して周知いただきますようお願いいたします。

令和2年 7月 22日

各都道府県衛生主管部(局)長 殿

国立大学法人神戸大学
学長 武田 廣
(公 印 省 略)

令和2年度厚生労働省委託事業「人生の最終段階における医療体制整備事業」
本人の意向を尊重した意思決定のための研修会 相談員研修会の実施について

日頃から格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

神戸大学では、厚生労働省の委託を受け、人生の最終段階における医療・ケアに関する患者の相談に適切に対応できる医師、看護師、医療ソーシャルワーカー等の医療従事者等を育成するため、令和2年度「人生の最終段階における医療体制整備事業」を実施しており、医療従事者等を対象とした「本人の意向を尊重した意思決定のための研修会 相談員研修会」を開催することとなりました。当該研修会には、医療機関単位で参加することのほか、在宅医療を実施する医療機関と訪問看護ステーションや介護老人福祉施設等が連携した多職種チームが参加することを推奨します。

貴職におかれましては、別紙を参照いただき、貴管下の医療機関等に対して周知いただきますようお願いいたします。

<https://square.umin.ac.jp/endoflife/2020/general.html>

なお、当該研修会について、一般募集の結果、定員を超える応募があった場合には、抽選により受講医療機関等を決定させていただきます。

(照会先)

神戸大学医学部附属病院緩和支援診療科

TEL : 078-382-6531 木澤義之、若宮浩子、中安暁子

E-mail : eolkanwa@med.kobe-u.ac.jp

(別紙)

令和2年度厚生労働省委託事業「人生の最終段階における医療体制整備事業」
「本人の意向を尊重した意思決定のための研修会 相談員研修会」開催のご案内

ACP
人生会議

目的と開催の経緯

この度、神戸大学医学部では、厚生労働省の委託を受け、令和2年度「人生の最終段階における医療体制整備事業」を実施することとなりました。

人生の最終段階における医療・ケアについては、医療福祉従事者から適切な情報の提供と説明がなされた上で、本人が家族等および医療福祉従事者と話し合いを行い、本人による決定を基本として、進めることが重要とされています。平成19年に「人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドライン」が策定されて周知が図られていますが、医療福祉従事者における認知は十分でなく、人生の最終段階における医療・ケアに係るより充実した体制整備が求められています。

本年度は、平成29年度に改訂された「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」に基づいた「意思決定支援教育プログラム (E-FIELD: Education For Implementing End-of-Life Discussion)」を活用した相談員研修会を実施し、本人の意向を尊重した意思決定のための相談体制の整備を図ることを具体的な目標にしています。

(昨年度の研修プログラムにつきましては、神戸大学の同事業の Web ページをご参照ください。https://www.med.kobe-u.ac.jp/jinsei/acp_kobe-u/acp_kobe-u/acp02/medical-staff.html)

開催要項

研修名	本人の意向を尊重した意思決定のための研修会 相談員研修会		
	受講者の医療機関等の地域	日程	会場
研修予定	① 北海道・東北	令和2年9月12日 (土)	Web 開催
	② 関東・甲信越	令和2年9月13日 (日)	Web 開催
	③ 関東・甲信越	令和2年10月24日 (土)	Web 開催

④ 東海	令和2年10月25日(日)	Web開催
⑤ 北陸	令和2年11月8日(日)	Web開催
⑥ 関西	令和2年11月22日(日)	Web開催
⑦ 関西	令和2年11月23日(月、祝)	Web開催
⑧ 中国	令和2年12月6日(日)	Web開催
⑨ 四国	令和2年12月12日(土)	Web開催
⑩ 九州・沖縄	令和2年12月13日(日)	Web開催

募集人数 1開催あたり約25施設、80名程度

募集期間 令和2年7月22日(水)～令和2年8月17日(月)正午 ※Web申込

参加費 無料
※Web会議ソフトであるZOOMを用いて行います

プログラム(予定)

開始	終了	時間	プログラム	主旨、構成内容
08:45	09:00	15	受付	
09:00	09:15	15	イントロダクション	
09:15	09:50	35	講義	ガイドライン総論
09:50	11:05	75	講義・グループワーク	本人の意思決定する力を考える
11:05	11:15	10		休憩
11:15	11:55	40	講義・グループワーク	本人の意思の確認ができる場合の進め方
11:55	12:30	35	講義	アドバンス・ケア・プランニング
12:30	13:15	45		昼食
13:15	14:45	90	ロールプレイ・講義	アドバンス・ケア・プランニングの実践
14:45	15:00	15		休憩
15:00	15:20	20	講義	本人の考えを推定する

15:20	15:40	20	講義	本人にとって最善の方針について合意する
15:40	17:10	90	グループワーク	多職種チームで患者の方針について検討する
17:10	17:30	20	質疑応答	

※プログラムは改訂中であり、変更の可能性がございます。

※ 1 参加者は人生の最終段階における医療・ケアの意思決定に関するガイドラインを事前に熟読した上で、「臨床における倫理の基礎」、「意思決定に関連する法的な知識」等に関する事前学習課題を実施してください。

※ 2 研修前アンケートに回答してください。

上記2点につきましては、参加決定後に課題を案内させていただきます。課題を修了していただいた時点で、当日の受講方法を案内させていただきます。

参加資格

以下の全て条件を満たす者（必ず施設単位で応募すること）

1 各医療機関等において、人生の最終段階における医療・ケアに関する意思決定に携わっている医師を含む多職種チーム（2名以上4名以下）で参加できること

2 多職種チーム全員（2名以上4名以下）が研修当日に1か所に集まることが可能であること。また、同会場ではソーシャルディスタンスを保った上でグループワークを実施でき、インターネットにカメラ付きのコンピューターを使ってアクセスできること

<研修受講に必要な環境及び機材について> ※下記の設置例を参照のこと

●インターネット環境（スマートフォンのテザリングや、携帯型Wi-fi通信機の利用は推奨できません。アップロード、ダウンロード速度が3.0Mbps以上を安定して確保できる環境を推奨します。※速度テスト方法：研修に使用する環境で、<https://www.google.co.jp/> から「インターネット速度」と検索し、「速度テストを実行」）

●コンピューター（最新のZOOMアプリをダウンロードしておくこと）

●ウェブカメラ（外付けカメラ推奨）

●スピーカーフォン（グループディスカッションの集音のために必須です。カメラ内蔵型マイクやPC付属のものは不可。）

●プロジェクターまたは大型モニター（講義の様子を全員で見るために必要）

★ウェブカメラとスピーカーフォンについては、ご用意が難しい場合は事務局から貸し出すことができますので、必要な場合は申し込み時にご申請ください

3 上記の医療福祉従事者は、原則として、研修会受講時点において、人生の最終段階における医療・ケアに携わる者としての経験が3年以上であることが望ましく、研修修了後も引き続き、当該医療・ケアに携わる予定である者であること

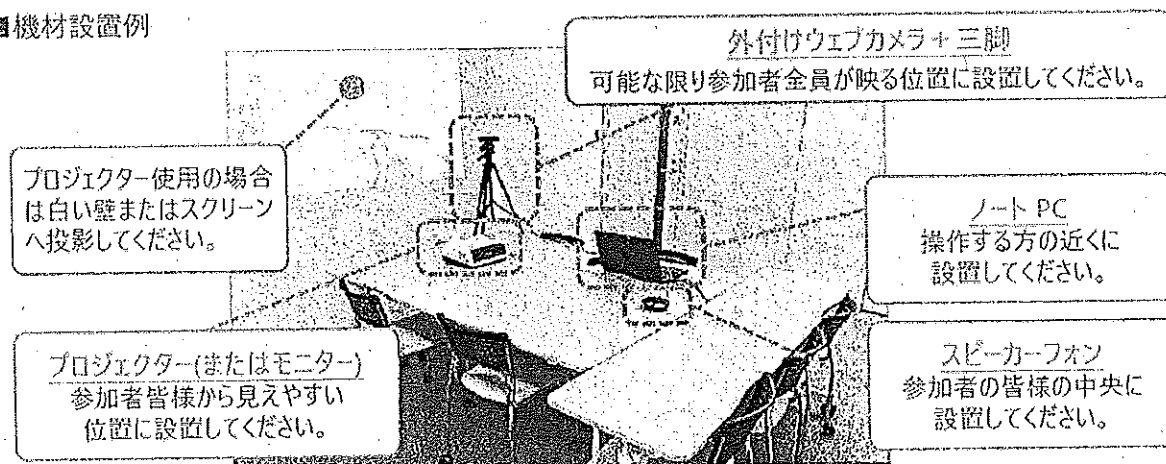
4 研修修了後、本事業に協力し、各医療機関等において「人生の最終段階における患者の意向を尊重した意思決定支援」を実践すること

5 本事業にかかる調査や研究等に協力すること

6 本研修会を修了したことについて、厚生労働省及び都道府県に対して、氏名、所属及び連絡先と併せて報告することに同意すること

※ 各医療機関等とは、診療所・訪問看護ステーション・介護老人福祉施設等が連携し、多職種チームとして参加することが可能です。その際は、代表者の所属施設を施設名としてお申し込みください。

■機材設置例



申し込み方法

下記 URL に掲載の、参加申込フォームよりお申し込みください。

<https://square.umin.ac.jp/endoflife/2020/general.html>

【申込期限】

令和 2 年 8 月 17 日 (月) 正午 ※定員を超える場合は厳正に選考いたします。

なお、選考にあたっては開催される地域に所在する医療機関等からの申し込みを優先させていただきます。

【費用】

無料。

■問い合わせ先

〒650-0017 兵庫県神戸市中央区楠町7-5-2
神戸大学医学部附属病院 緩和支援治療科

TEL : 078-382-6531 (直通) FAX : 078-382-6534
E-mail: eolkanwa@med.kobe-u.ac.jp

研修内容に関するお問い合わせ

担当 : 木澤 義之

申込みに関するお問い合わせ

担当 : 若宮・中安